



はじめまして。生涯学習パソコン・インストラクターの中田由美子です。

現在私は、パソコン・インストラクターとして6歳から81歳までの方々に、幅広くパソコンライフを提案しています。パソコンを使用していて「こんな場合どうすればいいの?」「もっと簡単に出来ないの?」なんて思ったことはありませんか? そんな身近な疑問の解決法や重宝するコツ、うんちくなどをお届けします。

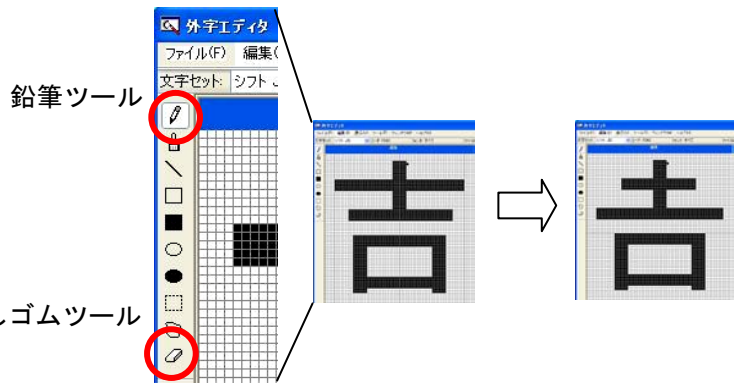
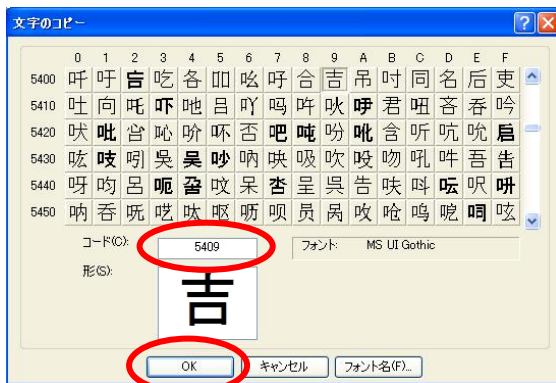
探しても無い文字は作ってしましましょう!

俗に言う「つちよし」をご存知ですか? 「吉」という字の士の部分が土になっている字のことです。あの吉野家も「つちよし」ですね。この字は、土より土の方が末広がり縁起が良いとされ、社名などに使われることも多いようです。ですが、この字はJISが定める漢字コードには入っておらず、通常はパソコンで表示することが出来ません。では、どうすれば良いのでしょうか?

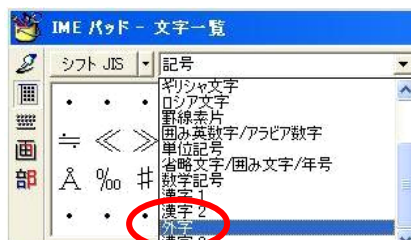
そこでお勧めしたいのが、「外字登録」という方法です。これは、文字を絵として描き、登録しておいてから使うというものです。少々面倒ですが、登録したパソコンであれば、何回でも表示や印刷が出来ます。(登録していないパソコンでは出来ません) 自分独自のマークを登録しておくなど応用も可能です。

外字の登録方法 (例として、ここではMSゴシック体の「つちよし」を作成して登録してみます)

- (1) **スタート** → **プログラム** → **アクセサリ** → **外字エディタ** をクリックする。
- (2) 何も文字が入っていない空白のコードを選択して **OK** をクリックする。
- (3) ゴシック体の吉を呼び出して編集する。
編集 → **文字のコピー** → **コード 5409** → ゴシック体の吉が表示されたら **OK** をクリック。



- (4) **鉛筆ツール** や **消しゴムツール** で、書き足したり消したりして「つちよし」を作成する。
- (5) **編集** → **同じコードで保存** し再起動する。
- (6) 作成した文字を入力する場合は、**IMEパッド** → **文字一覧** をクリックする。 **外字** に切り替え、登録してある外字の中から入力したい文字をクリックする。



(7) 単語登録をしておくと次回から使いやすくなります。

※アプリケーションによっては使用できない場合もあります。

(解説仕様 : Windows X P IME2003)